

# ふるさと信州棚田支援事業に関する質問・回答

## 事業応募にあたっての留意事項

番号	質問	回答
1	本事業は、棚田地域（地形勾配が1／20以上の農地が団地の半分以上を占める地域）において実施できるとありますが、保全活動を実施する区域が、棚田地域振興法の指定棚田地域のエリア内であれば、棚田地域（地形勾配が1／20以上の農地が団地の半分以上を占める地域）として応募してよいでしょうか。	応募する事業主体の保全活動を実施する区域が、棚田地域振興法の指定棚田地域のエリア内であれば、棚田地域と見なしますが、保全活動を実施する区域が、棚田地域振興法の指定棚田地域のエリア外や指定棚田となっていない棚田であれば、棚田地域の要件（地形勾配が1／20以上の農地が団地の半分以上を占める地域）を満たす必要があります。
2	保全活動を実施する区域が、棚田地域（地形勾配が1／20以上の農地が団地の半分以上を占める地域）であると示す資料は何が必要でしょうか。	応募する事業主体の保全活動を実施する区域が、棚田地域振興法の指定棚田地域のエリア内であれば、位置図と併せて、指定棚田の区域図に保全活動を実施する箇所を示してください。また、保全活動を実施する区域が、棚田地域振興法の指定棚田地域のエリア外や指定棚田となっていない棚田であれば、位置図に「棚田の名称」、「保全活動面積」、「地形勾配が1／20以上の農地面積」を記入してください。
3	指定棚田の区域図は、どこで手に入りますか。	本県の指定棚田地域の状況は、内閣府HP（長野県）のとおりです。 <a href="https://www.chisou.go.jp/tiiki/tanada/shitei/index.html">https://www.chisou.go.jp/tiiki/tanada/shitei/index.html</a> 区域図については、一覧表に記載されている各棚田の現市町村欄の市町村にお問い合わせください。
4	指定棚田地域振興協議会が存在する棚田において、協議会と活動団体の両方が申請してよいでしょうか。	ふるさと信州棚田支援事業実施要領第3のとおり協議会と活動団体が重複して申請することはできません。
5	棚田保全活動の活動内容が、「管理用機器等の購入及びリース」から「管理用機器の消耗品の購入及び管理用機器のリース」に改正されたが管理用機器は、この事業で購入できなくなったのでしょうか。	管理用機器は汎用性が高く、他目的に利用（営農）が可能であるため、支援対象として適切ではないとの考えから管理用機器の購入を消耗品のみにさせていただきました。なお、棚田保全活動において、どうしても管理用機器が必要な場合は、使用回数や期間、価格を踏まえリースを検討してください。

# ふるさと信州棚田支援事業に関する質問・回答

## 事業応募にあたっての留意事項

<b>事業応募にあたっての留意事項</b>	
6	事業主体の要件に「信州棚田ネットワーク会員であること。」が追加されましたが、どうして追加されたのですか。
7	支援金額のただし書きに「1棚田について3団体以上の活動団体から応募があり、要望金額の合計が80万円を超えた場合の各活動団体の支援金額は80万円を活動団体数で除した額以内とする。」が追記されましたが、なぜ3団体以上が制限の対象となるのでしょうか。
8	実績報告書の3.事業収支精算書の様式に「支援金【割当額】(D)欄」が追加されましたが、どのように記載すればよいでしょうか。

## ふるさと信州棚田支援事業応募申請書

## 3 事業収支予算書

総 事 業 費 (A)	675,000 円		
支援 対 象 経 費 (B)	600,000 円		
支援 金 要 望 額 (C) B×1/2 以内	250,000 円 (千円未満切り捨て) (協議会の上限は80万円、活動団体の上限は30万円です。)		
区 分	科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
取 入	参 加 者 負 担 金	425,000	棚田オーナー参加費 10,000 円×40 件 ○○農法講習会交流会（飲食費）10名×2,500 円
	寄 付 金	0	<算出方法>
	支 援 金 (C)	250,000	①必要経費は漏れなく「対象経費」に含めて支援対象経費 (B) を算出してください。
	自 己 資 金	0	②算出された (B) の金額に対し、「上限額」及び「2分の1 以内」の規定に沿って、支援金要望額 (C) を算出してください。
	小 計	675,000	
支 出	対 象 経 費	報 償 費	10,000 ○○農法講習会講師代
		旅 費	0
		需 用 費	オーナー募集チラシ印刷代 100,000 円、草刈機修理代 50,000 円、草刈機替刃代 50,000 円、草刈機燃料代 50,000 円、コンバイン袋代 5,000 円
		役 務 費	オーナー募集チラシ発送切手代 10,000 円、振込手数料 5,000 円
		委 託 料	オーナー募集チラシデザイン制作費
		使 用 料・賃 貸 料	○○農法講習会会議室代 10,000 円、講習会・オーナー保険代 90,000 円、農機具リース代 70,000 円
		資 材 購 入 費	水路修理用資材代（塩ビパイプ等）
	小 計 (B)	600,000	
	対 象 外 経 費	親 瞳 会 費	講習会後交流会（飲食費）10名×2,500 円
		消 耗 品 費	オーナー米用苗代 40,000 円、肥料代 10,000 円
		小 計	対象外経費の積算内訳も必ず記載してください。
	総 事 業 費 (A)	675,000	ください。

※ 支援金を申請する事業に係る収支予算だけ記載してください。

※ 積算内訳欄に、それぞれの科目ごとの詳しい内容（何に○円）を記載してください。

## ふるさと信州棚田支援事業応募申請書

## 3 事業収支予算書

総 事 業 費 ( A )	820,000 円		
支援 対 象 経 費 ( B )	(B <sup>1</sup> ) 遊休農地再生 170,000 円、(B) 600,000 円		
支援 金 要 望 額 ( C ) B × 1/2 以内	300,000 円 (千円未満切り捨て) (協議会の上限は 80 万円、活動団体の上限は 30 万円です。)		
区 分	科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
取 入	参 加 者 負 担 金	150,000	棚田オーナー参加費 30,000 円 × 5 件
	寄 付 金	0	遊休農地再生の活動費の計算式は、C = B <sup>1</sup> 、 それ以外は C = B × 1/2 となります。
	支 援 金 (C)	300,000	ただし、支援金要望額は上限金額以内とします。
	自 己 資 金		
	小 計	450,000	遊休農地再生の費用とそれ以外の費用 がわかるように記載してください。
支 出	報 償 費	0	
	旅 費	【遊休】 60,000 80,000	先進地視察 30,000 円 × 2 名 首都圏 PR イベント出張 20,000 円 × 2 名 × 2 回
	需 用 費	210,000	イベント用チラシ印刷代 50,000 円、草刈機修理代 50,000 円、草刈機替刃代 50,000 円、草刈機燃料 代 50,000 円、オーナー用稻刈鎌代 10,000 円
	役 務 費	40,000	振込手数料 5,000 円、イベント物品発送代 35,000 円
	委 託 料	【遊休】 10,000	重機オペレーター代
	使 用 料・賃 貸 料	【遊休】 100,000 170,000	重機リース代 イベント出展料 80,000 円、農機具リース代 90,000 円
	資 材 購 入 費	100,000	農道補修資材代 (土嚢、砂利等)
	小 計 (B)	770,000	内訳：遊休農地再生 170,000 円、それ以外 600,000 円
	対 象 外 経 費	消 耗 品 費	50,000 オーナー米用苗代 40,000 円、肥料代 10,000 円
			対象外経費の積算内訳も必ず記載して ください。
		小 計	50,000
	総 事 業 費 (A)	820,000	

※ 支援金を申請する事業に係る収支予算だけ記載してください。

※ 積算内訳欄に、それぞれの科目ごとの詳しい内容 (何に〇円) を記載してください。

## ふるさと信州棚田支援事業実績報告書

## 2 事業収支精算書

総 事 業 費 (A)	720,000 円		
支援対象経費 (B)	620,000 円		
支 援 金 額 (C) B × 1/2 以内	250,000 円 (千円未満切り捨て) (協議会の上限は 80 万円、活動団体の上限は 30 万円です。)		
支援金【割当額】(D)	250,000 円 (D ≤ C)		
区 分	科 目	金 額 (円)	積 算 内 訳
収 入	参 加 者 負 担 金	450,000	棚田オーナー参加費 10,000 円 × 40 件 ○○農法講習会交流会（飲食費）20 名 × 2,500 円
	寄 付 金	0	
	支 援 金 (D)	250,000	
	自 己 資 金	20,000	前年度繰越金
	小 計	720,000	
支 出	報 償 費	10,000	○○農法講習会講師代
	旅 費		
	需 用 費	255,000	オーナー募集チラシ印刷代 100,000 円、草刈機修理代 50,000 円、草刈機替刃代 50,000 円、草刈機燃料代 50,000 円、コンバイン袋代 5,000 円
	役 務 費	15,000	オーナー募集チラシ発送切手代 10,000 円、チラシ印刷代振込手数料 5,000 円
	委 託 料	50,000	オーナー募集チラシデザイン制作費
	使用料・賃貸料	170,000	○○農法講習会会議室代 10,000 円、講習会・オーナー保険代 90,000 円、農機具リース代 70,000 円
	資 材 購 入 費	120,000	水路修理用資材代（塩ビパイプ等）別添記載
	小 計 (B)	620,000	
対 象 外 経 費	親 瞳 会 費	50,000	○○農法講習会交流会（飲食費）20 名 × 2,500 円
	消 耗 品 費	50,000	オーナー米 苗代 40,000 円、肥料代 10,000 円
	小 計	100,000	対象外経費の積算内訳も必ず記載してください。
	総 事 業 費 (A)	720,000	

※ 支援事業に係る収支予算だけ記載してください。

※ 積算内訳欄に、それぞれの科目ごとの詳しい内容（何に〇円）を記載してください。